

ツリークライミング技術研修会(資格取得講座)を開催しました(2021年3月23日)

令和3年3月15日(月)～23日(火)の期間に、富士宮市麓の「朝霧高原ふもとつばら」において、当協会主催でツリークライミング技術研修会(資格取得講座)を開催しました。

受講者は当協会会員49名で、2日間の研修を4回行いました。

研修の目的は、近年高所作業車の利用出来ない現場での伐採・剪定に、安全性の高いツリークライミング技術による方法が注目されていることから、資格取得を進めることにより協会員の造園技術の向上を図ることです。

具体的には、アーボリスト®トレーニング研究所 ATIトレーナー 渡辺真威氏ほかを講師に、研究所の「MRS クライミングテクニックとツリーワーク基礎講座(BAT-1)」を受講しました。

15日の研修会初日には、櫻井会長から「ツリークライミング技術は造園作業の安全性の向上に繋がることから、今後は各自スキルアップして取り組んでほしい。」との開会挨拶がありました。

2日間にわたる研修会では、「ツリークライミングの概要」の座学、「ロープの結び方」「クライミングロープの掛け方」「クライミングロープによる木登り」「樹上でのロープによる横移動」などの実習を行いました。

参加者からは、「樹上作業を常に行っていることから、安全性向上のための技術としてロープ技術の必要性を強く感じる。」「慣れないうちは、体力的に厳しい研修である。」などの意見があり、参加者の満足度が大変高い研修であったと感じました。



(R3.3.15) 櫻井会長の開催挨拶



(R3..3.15) ロープの結び方の練習

	
<p>(R3.3.15) ロープを使用したの木登りを繰り返し練習します</p>	<p>(R3.3.23) 樹上でのロープを使用した横移動</p>
	
<p>(R3.3.23) ロープを使用した枝上移動のデモ</p>	<p>修了式で受講者が研修の感想を述べます</p>

[ツリークライミング技術研修会\(資格取得講座\)を開催しましたを詳しく見る](#)

「春の芝生相談会&見学会」に行ってきました (2021年3月13日)

令和3年3月13日(土)の午前と午後の2回、磐田市「静岡県農林技術研究所」において静岡県主催の「春の芝生相談会&見学会」が開催されました。

当日は34名(午前17名、午後17名)の県民の参加者があり、当協会からも2名の会員が講師補助として芝生相談会の相談員を担当しました。

内容は、芝生の「ミニ講座」(講師:静岡県芝草研究所池村研究主幹)、芝生の相談を受ける「芝生相談会」(池村氏、協会員2名)、芝刈機や肥料散布機のデモを行う「芝生見学会」と盛りだくさんでした。芝生相談会では、参加者の皆様が予定の時間を超えて相談員に熱心に質問をしていたのが印象的でした。



開会挨拶(杉山環境ふれあい課代理)



ミニ講座(講師:県芝草研究所池村研究主幹)



芝生相談会((株)大瀬造園 堀之内氏)



芝生相談会((有)昭花園 寺田氏)



日陰に強い芝(セントオーガスティングラス)



グラウンドで芝生管理用の機械の説明

[「春の芝生相談会&見学会」に行ってきましたを詳しく見る](#)

東部支部令和2年度研修会を開催しました (2021年2月25日)

令和3年2月25日(木)、沼津市大手町の「プラザヴェルデ 403号室」において「東部支部令和2年度研修会」が開催され、支部会員12名が参加しました。

藤原会長の開会挨拶の後、東京電力パワーグリッド(株)の原田晴夫氏、相原孝史氏を講師に電気関係の安全講習が行われました。内容は「2019年の発生した台風15号の被害状況」、「感電災害を防ぐために」、「事故災害事例CG」、「高所作業車などの特殊車両の注意点」などの説明があり、質疑応答も行われました。

最後に渡邊副会長の閉会挨拶があり、研修会を終了しました。

	
<p>藤原東部支部長開会説明</p>	<p>講師2名の紹介(原田氏、相原氏)</p>
	
<p>受講者の状況</p>	<p>渡邊副会長の閉会挨拶</p>

[東部支部令和2年度研修会を開催しましたを詳しく見る](#)

静岡県グリーンバンク「花と緑の講演会」(2021年2月18日)

令和3年2月18日(木)、静岡市葵区の「しずぎんホールユーフォニア」において静岡県と静岡県グリーンバンクの主催する「花と緑の講演会」が開催されました。

静岡県グリーンバンク中山理事長と県環境ふれあい課杉山代理の開会挨拶の後、第1部としてグリーンバンクの支援制度を10年間活用した団体への感謝状贈呈式と令和2年度「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」表彰式が行われました。

第2部は、最初に志太こども園の杉山園長による「園庭芝生化事例発表」の後、園芸研究家の矢澤秀成氏による演題「植物と共に」の講演が行われました。

矢澤氏は、NHK 趣味の園芸への出演や各地の植物園の再生活動等の事例を交えた話題、更に若い頃から取り組んでいる「育種」の楽しみを多くの人々に体験してもらう活動や植物の管理の担い手となるマイスターの育成など幅広い取組を説明し、植物を守り育てていくためには人づくりがいかに大切かを繰り返し述べられました。

	
<p>中山理事長の開会挨拶</p>	<p>グループ支援制度10年活用団体への感謝状贈呈</p>
	
<p>矢澤秀成氏による講演</p>	<p>コロナ対応のため参加人数を制限して開催</p>

[静岡県グリーンバンク「花と緑の講演会」を詳しく見る](#)

浜松特別支援学校城北分校でプランターへの花苗植栽を行いました (2021年2月15日)

令和3年2月15日(月)、当協会主催の緑の保全事業として浜松特別支援学校城北分校でプランターへの花苗植栽を行いました。

指導は、(株)大瀬造園 堀之内一友さん、(株)江間種苗園 江間正章さんの2名、特別支援学校の参加者は高等部1年16名と先生7名です。

はじめの言葉の後で講師から花苗の植え方の説明があり、各自プランターへ腐葉土を入れてから、6種類(パンジー、ビオラ、ノースポール、デージー、マルチコーレ、プリアマジュリアン)の苗をていねいに植栽しました。植栽後に水やりの仕方などの説明がありました。

今回植栽を行ったプランターは、3月開催予定の卒業式などの学校行事に使用されるそうです。



作業内容の説明(堀之内氏、江間氏)



最初に腐葉土を入れる作業です



6種類の花苗を運びます



花苗をていねいに植栽します

[浜松特別支援学校城北分校でプランターへの花苗植栽を行いましたを詳しく見る](#)

ホームページの安全性向上の作業が終了しました (2021年2月10日)

ホームページの安全性向上を図るためSSL化の作業を行っていたため、記事の更新が出来ない状況でしたが、作業が終了したことから本日より通常どおり更新作業を実施します。

[ホームページの安全性向上の作業が終了しましたを詳しく見る](#)

中部支部がインターンシップ事業を行いました (2021年1月29日)

令和3年1月29日(金)、静岡市駿河区の静岡県立美術館において、当協会中部支部(源平剛士支部長)が静岡農業高等学校のインターンシップ事業の知識・技能講習を開催しました。

当日の参加者は、静岡農業高等学校2年生26名と指導する中部支部会員28社32名です。

生徒さんは、最初の3日間は協会員の17社に分かれて造園業の実務を体験し、4日目の最終日に全員集合して美術館周辺の樹木の剪定の講習を行いました。



開会式の様子



源平中部支部長の開会挨拶



剪定作業の手順を学びます

トリマーを使用して剪定を行います

中部支部がインターンシップ事業を行いましたを詳しく見る

「はままつフラワーパーク」に行って来ました (2021年1月12日)

令和3年1月12日(火)、特別支援学校の打合せ後に、浜松市西区の「はままつフラワーパーク」に行ってきました。

久々の雨で気温も低いため、来園者はほとんどいませんでしたが、梅園のスイセンやローズガーデン近くのロウバイが咲き始めていました。また、11月に完成した大型モザイカルチャー「森の仲間たち」は見事な出来栄でした。



梅園のスイセン



ロウバイ



大型モザイカルチャー「森の仲間たち」



モザイカルチャーの説明プレート

[「はままつフラワーパーク」に行ってきましたを詳しく見る](#)

「静岡市まちかどコレクション 2020- '21」(2021年1月6日)

静岡市建築総務課から「静岡市まちかどコレクション 2020- '21」の周知依頼がありましたので、お知らせします。なお、本協会もこの都市景観表彰事業を後援しています。

応募期間は令和3年2月26日(金)までです。

応募チラシは[こちら](#)です。

応募用紙は[こちら](#)です。



[「静岡市まちかどコレクション 2020- '21」を詳しく見る](#)

「緑の宝」2021新年号が出来ました (2021年1月5日)

「緑の宝」2021新年号は[こちら](#)です。



[「緑の宝」2021 新年号が出来ましたを詳しく見る](#)

第13回静岡県景観賞(表彰式) (2020年12月21日)

令和2年12月21日(月)、静岡県庁別館21階展望ロビーにおいて「第13回静岡県景観賞(表彰式)」が開催されました。

主催の「美しいしずおか景観推進協議会」には当協会も協力会員として参加しています。

例年、取組発表・最終審査・表彰式を同時に開催していましたが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前に最終審査を行い、表彰式も出席者を絞り短時間で行われました。

本年度は26件の応募があり、下記の3件が受賞しました。

賞名	受賞地区	所在地
最優秀賞 (県知事賞)	伝統農法が織りなす 茶草場テラスから望む東山大 茶園	掛川市
優秀賞 (静岡県建築士事務所協会賞)	風景と暮らしをつくる道の駅 「伊豆月ヶ瀬」	伊豆市
優秀賞 (日本造園建設業協会静岡県支部賞)	景ヶ島溪谷と屏風岩	裾野市

	
<p>長縄交通基盤部長による開会挨拶</p>	<p>最優秀賞「伝統農法が織りなす茶草場テラスから望む東山大茶園(掛川市)」の表彰状授与</p>
	
<p>最優秀賞受賞者の挨拶</p>	<p>川口審査委員長の講評</p>

[第13回静岡県景観賞\(表彰式\)を詳しく見る](#)

「造園技術者のための ICT 技術研修会(現場での小黑板情報電子化)」を開催しました(2020年11月26日)

令和2年11月26日(木)、静岡市葵区の「静岡市産学交流センター」において、「造園技術者のための ICT 技術研修会(現場での小黑板情報電子化)」を開催しました。受講者は、当協会会員16名です。

○開催概要

現場での ICT 技術として、既に国土交通省、県、市で運用が始まっている小黑板情報電子化についての学習を本年度2回目の技術研修会のテーマとしました。

○研修の内容

県内のソフト開発業者を講師に、パソコンとスマートフォンを1人1台使用して、「小黑板情報電子化と写真管理基準の概要説明」の講義と「写真撮影用アプリを使用した写真撮影体験」を行いました。



「造園技術者のための ICT 技術研修会(現場での小黑板情報電子化)」を開催しましたを詳しく見る

沼津特別支援学校でプランターへの花苗植栽を行いました (2020年11月16日)

令和2年11月16日(月)、静岡県立沼津特別支援学校でプランターへの花苗の植栽を行いました。

指導は、(株)植正園の半田健治さん、石塚貴晴さんの2名です。

参加者は中学部1年二クラスの18名と先生9名です。

開会式の後、石塚さんからプランターへの花苗の植え方の説明があり、作業は、各自がプランターに「ノースポール」と「よく咲くスマレ」の花苗6個を植栽しました。

植栽後に「花がら摘み」と「水やり」の方法の説明があり、何人からの生徒が代表で水やりを行いました。

生徒の皆さんの植えたプランターは玄関に置かれるそうです。



作業前に花苗の植え方の説明がありました



ポットのはずし方も上手です



先生も一緒に花苗を植えます

[沼津特別支援学校でプランターへの花苗植栽を行いましたを詳しく見る](#)

「造園技術者のためのドローン技術研修会(現場実務編)」を開催しました(2020年10月27日)

令和2年10月27日(火)、吉田町川尻の「大井川清流緑地」において、静岡県と当協会共催で「造園技術者のためのドローン技術研修会(現場実務編)」を開催しました。受講者は、県関係者1名、造園緑化協会会員20名の計21名です。

○開催概要

当協会は一昨年から新たな分野の技術研修に取り組んでおり、昨年開催した座学主体のドローン技術研修会「初級編」と「中級編」の集大成として、現場において業務への活用を前提としたドローン技術を学ぶ「現場実務編」を実施しました。

○研修の内容

講師には昨年に引き続き、ドローンビレッジ富士代表の望月紀志氏((株)望月造園)を講師に迎え、「UAV(ドローン)写真測量の実務」「薬剤散布ドローンのデモフライト」「小型ドローンの取り扱い」の講義を行いました。

昨年の研修を受講していない参加者もいたことから、最初にドローンについての概要説明を行った後、実務研修をスタートしました。

「UAV(ドローン)写真測量の実務」では、測量エリア等のデータをアプリに入力した後、ドローンによる自動撮影を行い、ノートパソコンでのデータ処理までの行程を実演しました。参加者は大型ディスプレイで操作状況を確認しながら、一連の作業の流れを把握する事が出来ました。

「薬剤散布ドローンのデモフライト」では、全国での活用事例等を紹介した後、デモフライトを行いました。

最後に初級、中級編で使用した小型ドローンの取り扱いについて再度説明を行い研修を終了しました。

当日は天候に恵まれ、ドローンを実際に飛行させての実務研修を予定どおり終了することが出来ました。また、活用を前提とした具体的な研修内容であったことから、多くの参加者から質問が寄せられました。



櫻井会長の開会挨拶



望月講師からのドローン概要説明



操作方法を大型ディスプレイで確認



写真測量用のドローン



自動撮影中のドローンを確認する参加者



薬剤散布用ドローンのセッティング



薬剤散布用ドローンのデモフライト



小形ドローンの操作方法の実演



レーザー測量用ドローンの展示



研修会終了後も熱心に質問する参加者

[「造園技術者のためのドローン技術研修会\(現場実務編\)」を開催しましたを詳しく見る](#)

島田市ばらの丘公園の緑化イベントに行ってきました (2020年10月24日)

令和2年10月24日(土)、「島田市ばらの丘公園」の緑化イベントに行ってきました。当協会会員でもある(一社)日本造園建設業協会静岡県支部が主催するイベントで、秋バラの開花時期に合わせ、バラの寄植教室や花の種子の配布を行っていました。

秋バラはまだ花数は少ない様子でしたが、秋晴れの中多くの見学者が訪れていました。



園内のバラ園と見学者の様子



講師の指導でバラの寄植作業を行います。



花や野菜の種子も配布していました。



花苗の販売コーナーもあります。

[島田市ばらの丘公園の緑化イベントに行ってきましたを詳しく見る](#)

「ふじのくに建設産業働き方改革推進大会」に出席しました。(2020年10月12日)

令和2年10月12日(月)、静岡市葵区の静岡市産学交流センター プレゼンテーションルームにおいて「ふじのくに建設産業働き方改革推進大会」が開催されました。

最初に、静岡県交通基盤部の長繩知行部長と(一社)静岡県建設業協会の石井源一会長から主催者挨拶、国土交通省中部地方整備局建政部の久保田建設業適正契約推進官より来賓挨拶がありました。

第1部では、建設企業による働き方改革の取組事例として、浜松市の常盤工業株式会社と島田市の株式会社丸紅の2社から説明がありました。続いて「建設現場も働き方改革@静岡」のロゴマークの愛称公表・表彰と「ふじのくに建設産業働き方改革推進宣言」の採択が行われました。ロゴマークの愛称は255通の応募の中から「ふじ丸」に決定しました。

第2部では厚生労働省静岡労働局職員による「建設現場も働き方改革！」(主に働き方改革推進のポイント説明)と国土交通省中部地方整備局職員による「建設業の働き方改革について」(主に建設業法の改正内容の説明)の講演会が行われました。

	
<p>主催者挨拶(静岡県交通基盤部の長縄知行部長)</p>	<p>来賓挨拶(国土交通省中部地方整備局建政部の久保田建設業適正契約推進官)</p>
	
<p>建設企業による働き方改革の取組事例発表(浜松市の常盤工業株式会社)</p>	<p>「建設現場も働き方改革@静岡」のロゴマークの愛称公表(愛称名は「ふじ丸」)</p>

[「ふじのくに建設産業働き方改革推進大会」に出席しました。を詳しく見る](#)